

# 茨城県ひたちなか市立堀口小学校（学校長 黒澤 文夫）

実施日	平成19年9月28日（金）	時間	午前11時～午後4時
実施場所	体育館，各教室	対象/人数	1～6年生 305名
担当教諭	永井 尚子	ファシリテーター	-
講師	JICA筑波研修員 7名 オチョラ（ウガンダ）・ヴォケ（タンザニア）・エバート（ニカラグア）・ティナ（マダガスカル）・アーネスト（コートジボワール）・ギルバート（フィリピン）・ダラワリ（アフガニスタン）		

## 活動内容

- ・研修員のそれぞれの国の生活の様子（衣食住）や遊びや歌を紹介してもらう
- ・児童からの日本の紹介（折り紙・あやとり・けん玉・おてたま等）
- ・児童からの日頃の活動の様子を映像で紹介

## 児童の感想

・きょうは、3・4時間目にワールドキャラバンをやりました。がいこくの人と日本のむかしのあそびました。ぼくは、めんこをやっているとちゅうにがいこくの人が出てめんこのやりかたをおしえてあげました。ワールドキャラバンがすごかったのしかったです。

・今日、ワールドキャラバンをして、思ったことが二つあります。一つ目は7カ国の人を見てるとみんな、服そうがちがう事です。上下関係なくシャツとズボンがつながっている服や、かたに、ぬのをぶらさげているような服などをきていました。二つ目は、はだの色がちがう人がいたことです。まっ黒に日焼けしている人を見てたら足のうらがまっ白だったりしている人がいたりしました。

・6年2組はアーネストさん、ヴォケさんと一緒に給食をたべました。ぼくはワールドキャラバンの前の日からアーネストさんとヴォケさんに質問を考えていたけれどアーネストさんのとなりで給食を食べてたらきんちょうしてなにも質問できませんでした。でも5・6時間目はきんちょうせずできました。6時間目のソーランはちょっときんちょうしたけどよくできました。たのしかったです。

・昼休みにオチョラさんとエバートさんをつれて、プレーランドに行きました。教室に帰ろうとしていた時に、エバートさんが、プレーランドですべり台ですべていました。それにはおどろきました。私は、英語がしゃべれないので、つれもどすのが、とてもたいへんでした。

## 先生の感想

・研修員7名の方々がとても熱心で（初めての学校訪問ということでした。）充実した楽しい時間を過ごすことができました。児童と身振り手振りでコミュニケーションをとっていただきました。昼休みも校庭で児童たちのグループに入り、遊びにも加わっていただきました。始終にこにこと笑

顔で接し、児童たちに、自分たちも楽しみにしていたこと、この時間を大事に思っていることを伝えていたように感じられました。

・研修員の中には、給食のメニューによっては、食べられないものがあること、宗教上食事をしない時期があることなど多くのことを学ぶことができました。

・5～6年生中心に児童たちの活動の様子を映像によって紹介しました。宿泊学習・総合の時間・運動会等研修員の方々には、熱心に見ていただき感謝しています。私たちからも世界に向けて発信することができたこと、児童たちの自信につながったと思います。

## 成果と課題

・6カ国の研修員の方々と全校児童が接することができ、異文化を体験することができました。しかし、言葉が全く通じず、通訳の方を頼っての活動になってしまいました。低学年には難しかったのではと思われます。全校児童との交流も良い点はたくさんありますが、対象学年をしばり、密に計画を練り、より深い交流も図っていきたいと思います。

